

令和7年11月5日 土岐市廃棄物減量審議会でのご意見（概要）

●事業者の取り組みについて

- ・廃棄物の減量化が難しい業種もあるのではないかな。
- ・容器包装についてリサイクルしやすいものや、過剰包装にならないようにするなど、市からも企業へ働きかけて欲しい。

●廃プラスチックの分別回収について

- ・廃プラを分別回収していく計画なら、種類や出し方について、市民へ周知していく必要がある。

●廃棄物の減量化・リサイクルについて（紙類リサイクル・水切り、生ごみ）

- ・紙リサイクル量を増やすには、専用の袋で紙製容器包装の分別回収をするなどして、意識を高める必要があるのではないかな。
- ・廃棄物の減量のため、水分を減らすこととあるが、生ごみを乾かして出すことは難しいのではないかな。
- ・生ごみの減量化について、生ごみをコンポストに入れて堆肥化・減量化できるご家庭と、そういったことが難しいご家庭もあり、地域差もあるのではないかな。

●不法投棄・ごみ捨てマナー

- ・不法投棄されるごみの種類も以前に比べると悪質なものは減ってきていると思われる。道路に空き缶やペットボトルが捨ててある。

●外国人への配慮

- ・集積所に貼る外国語で書かれたポスターなどがあれば、配布してもらいたい。